

分 類：臨床医学 I

授業科目名：循環器（Cardiovascular Medicine） - 循環器疾患の病態と臨床 -

対象学年：3 年次必修

時間割コード：71633001

開設学期等：第 1 週～第 7 週

単 位 数：3

1. 主任教員

渡邊 博之（教授、南臨床棟 5 階、6110、オフィスアワー：9:00-17:00 要アポイント）

2. 担当教員

渡邊 博之（教授、南臨床棟 5 階、6110、オフィスアワー：9:00-17:00 要アポイント）

長谷川仁志（教授、基礎棟 3 階、6226、オフィスアワー：9:00-17:00 要アポイント）

中嶋 博之（教授、南臨床棟 3 階、6135、オフィスアワー：9:00-17:00 要アポイント）

豊野 学朋（准教授、南臨床棟 1 階、6159、オフィスアワー：9:00-17:00 要アポイント）

吉田 誠（講師、基礎棟 2 階、6064、オフィスアワー：9:00-17:00 要アポイント）

岡本 洋介（講師、基礎棟 5 階、6070、オフィスアワー：9:00-17:00 要アポイント）

寺田 健（講師、南臨床棟 5 階、6110、オフィスアワー：9:00-17:00 要アポイント）

佐藤 輝紀（講師、南臨床棟 5 階、6110、オフィスアワー：9:00-17:00 要アポイント）

高木 大地（講師、南臨床棟 3 階、6135、オフィスアワー：9:00-17:00 要アポイント）

吉川 究（助教、基礎棟 3 階、6058、オフィスアワー：9:00-17:00 要アポイント）

佐藤 和奏（助教、南臨床棟 5 階、6110、オフィスアワー：9:00-17:00 要アポイント）

加藤 宗（助教、南臨床棟 5 階、6110、オフィスアワー：9:00-17:00 要アポイント）

若木 富貴（助教、南臨床棟 5 階、6110、オフィスアワー：9:00-17:00 要アポイント）

山浦 玄武（助教、南臨床棟 3 階、6135、オフィスアワー：9:00-17:00 要アポイント）

桐生 健太郎（助教、南臨床棟 3 階、6135、オフィスアワー：9:00-17:00 要アポイント）

小坂 俊光（非常勤講師、市立大森病院）

藤原 敏弥（非常勤講師、市立秋田総合病院）

岩谷 真人（非常勤講師、秋田赤十字病院）

藤原 慶正（非常勤講師、藤原記念病院）

島田 薫（非常勤講師、森岳温泉病院）

飯野 健二（非常勤講師、いいの内科クリニック）

木村 州孝（非常勤講師、能代厚生医療センター）

鈴木 智人（非常勤講師、秋田県立循環器・脳脊髄センター）

関 勝仁（非常勤講師、能代山本医師会病院）

飯野 貴子（非常勤講師、いいの内科クリニック）

3. 授業のねらい及び概要（学修目標）

循環器疾患の病態生理から、臨床症状、身体所見を理解し、診断、治療まで学ぶ。

また、関連するプロフェッショナリズム、倫理、医療行動科学、医療安全、医療法（制度）、EBM について学ぶ。（1-1.2, 3-3, 3-5, 3-7, 4-4）

ユニット 1 心臓血管系の基礎医学（生理学、解剖学、薬理学、病理学）と臨床医学との橋渡し（3-1.2.3.4, 4-1.2.3.4.5, 6-2）
臨床で必要な心臓血管系の基礎医学を復習し、基礎医学の重要性について学ぶ

ユニット 2 問診、身体診察（胸部診察法）、循環器検査、カルテ記載方（4-1.2.3.4.5.6）

1）循環器疾患の病歴の取りかた、基本的診察法（特に聴診）について理解する。

2) 循環器生理検査、画像検査について理解する

ユニット3 高血圧、脂質異常と動脈硬化、虚血性心疾患（狭心症、心筋梗塞）(3-1.2.3.4, 4-1.2.3.4.5)
高齢化社会における虚血性心疾患の疫学を理解する
冠危険因子、動脈硬化の原因とメカニズムを理解する
虚血性心疾患の病態生理、診断法、治療法について学ぶ

ユニット4 心不全、弁膜症、心筋症(3-1.2.3.4, 4-1.2.3.4.5.6.7)

- 1) 心不全、弁膜症、心筋症、の病態生理、身体所見を学ぶ
- 2) 心不全と各疾患に対する治療法（薬物療法、非薬物療法）を学ぶ
- 3) 心不全終末期について理解し、緩和医療について多職種連携の重要性を学ぶ(1-1.2, 2-6)

ユニット5 不整脈、心膜炎、心筋炎、感染性心内膜炎(3-1.2.3.4, 4-1.2.3.4.5)

- 1) 主な不整脈の病態生理と治療法について理解する。
- 2) 心筋炎、感染性心内膜炎、肺血栓塞栓症を理解する。

ユニット6 心臓血管外科、先天性心疾患、大血管疾患、末梢血管疾患、小児心疾患(3-1.2.3.4, 4-1.2.3.4.5)

- 1) 心臓外科手術を学ぶ。
- 2) 小児心疾患の病態を学び、診断、治療を理解する。

ユニット7 心臓腫瘍、遺伝性心臓疾患、肺高血圧、腫瘍循環器(3-1.2.3.4, 4-1.2.3.4.5)

- 1) 心臓腫瘍の疫学、病態生理、治療について学ぶ
- 2) 心膜疾患、肺高血圧の診断、治療を学ぶ
- 3) 腫瘍循環器病学について学ぶ

ユニット8 地域循環器医療(1-1.2, 2-7, 3-4.5.6.7, 4-7.8, 5-1)

- 1) 循環器診療に関する地域医療の問題点を学ぶ
- 2) 市中病院、後方支援病院、地方病院、リハビリ病院の役割と循環器医療について学ぶ
- 3) プロフェッショナリズム、患者中心の医療、医療行動学、医療行政、医療経済について学ぶ

4. 教科書・参考書

- 『東大医学部の学生とつくった循環器病口ジカルテキスト(1版)』南山堂、2023
- 『病気がみえる vol.2 循環器』メディックメディア、2021
- 『ハーバード大学テキスト 心臓病の病態生理 第4版』MEDSi、2017
- 『循環器内科ゴールデンハンドブック(改訂第5版)』南江堂、2024
- 『循環器のトピラ』MEDSi、2022 .
- 『心電図の読み方パーフェクトマニュアル』羊土社
- 『循環器薬ドリル』羊土社
- 『イヤートート 2026』メディックメディア、2025 .
- 『クエスチョン・バンク医師国家試験問題解説 2026-2027』メディックメディア、
- 『日本循環器学会(JCS)ガイドライン』: <https://www.j-circ.or.jp/guideline/guideline-series/>
(発展・英語)『Braunwald's Heart Disease, 12th ed.』Elsevier, 2021

5. 成績評価の方法

統一試験、レポート、出席などにより行う。

6. 授業時間外の学習内容・その他・メッセージ

教科書・参考書の循環器分野について事前に学習しておくことが望ましい。

講義後に、再度教科書を用いて復習すること。理解できなかったことについては、担当の講師に質問すること。

講義内容・具体的到達目標・学修目標						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標・学修目標	担当教員	場所
1	4月6日 (月)	1-2 時限	講義	テーマ：循環器総論 循環器（心血管）系の構造と機能を理解し、各科日常診療の基本となる一般的な循環器疾患の予防、病因、病態生理、症候、診断と初期対応を中心とした治療を学ぶ。循環器講義の流れと要点、勉強の仕方を学ぶ。 (3-1.2.3.4, 4-1.2.3.4.5, 6-2)	渡邊 博之	医学系研究棟4階総6講義室
2	4月6日 (月)	3-4 時限	講義	テーマ：心血管の生理学1 循環器（心血管）系の機能を理解し、循環器疾患の生理を概説できる。 心周期にともなう血行動態を説明できる。 心機能曲線と心拍出量の調節機序を説明できる。 (3-1.2)	岡本 洋介	医学系研究棟4階総6講義室
3	4月6日 (月)	5-6 時限	講義	テーマ：心血管の生理学2 循環器（心血管）系の機能を理解し、循環器疾患の生理を概説できる。 心周期にともなう血行動態を説明できる。 心機能曲線と心拍出量の調節機序を説明できる。 (3-1.2)	岡本 洋介	医学系研究棟4階総6講義室
4	4月6日 (月)	7-8 時限	講義	テーマ：心血管解剖学1 心臓の構造と分布する血管・神経、冠動脈の特長とその分布域を説明できる。 大動脈と主な分枝（頭頸部、上肢、胸部、腹部、下肢）を図示し、分布域を概説できる。 主な静脈を図示し、門脈系と上・下大静脈系を説明できる。 (3-1.2)	吉川 究	医学系研究棟4階総6講義室
5	4月6日 (月)	9-10 時限	講義	テーマ：心血管解剖学2 心臓の構造と分布する血管・神経、冠動脈の特長とその分布域を説明できる。 大動脈と主な分枝（頭頸部、上肢、胸部、腹部、下肢）を図示し、分布域を概説できる。 主な静脈を図示し、門脈系と上・下大静脈系を説明できる。 (3-1.2)	吉川 究	医学系研究棟4階総6講義室
6	4月7日 (火)	1-2 時限	講義	テーマ：循環器身体診察 胸部の視診、触診、打診ができる。 心音と心雑音の聴診ができる。 基本的な循環器的診察ができる。 (3-1.2.3, 4-1.2.3.4.5.6)	鈴木 智人	医学系研究棟4階総6講義室
7	4月7日 (火)	3-4 時限	講義	テーマ：小児心疾患1 胎児・胎盤循環を説明できる。 主な先天性心疾患（心房中隔欠損症、心室中隔欠損症、動脈管開存、Fallot 四徴症）の病態生理、症候と診断を説明し、治療を概説できる。 (3-1.2.3.4, 4-1.2.3.4.5.6.7)	豊野 学朋	医学系研究棟4階総6講義室
8	4月8日 (水)	1-2 時限	講義	テーマ：小児心疾患2 胎児・胎盤循環を説明できる。主な先天性心疾患（心房中隔欠損症、心室中隔欠損症、動脈管開存、Fallot 四徴症）の病態生理、症候と診断を説明し、治療を概説できる。 (3-1.2.3.4, 4-1.2.3.4.5.6.7)	豊野 学朋	医学系研究棟4階総6講義室

講義内容・具体的到達目標・学修目標						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標・学修目標	担当教員	場所
9	4月8日 (水)	3-4 時限	講義	テーマ：心エコー法 心臓超音波検査の仕組みを理解し、正常所見を説明できる。 主な循環器疾患の所見を説明できる。 (3-1.2.3, 4-6)	渡邊 博之	医学系研究棟 4階総6講義室
10	4月13日 (月)	1-2 時限	講義	テーマ：心電図の基礎 心電図の成り立ちと診断意義を理解できる。 正常と異常の心電図を区別できる。 (3-1.2.3, 4-2)	寺田 健	医学系研究棟 4階総6講義室
11	4月13日 (月)	3-4 時限	講義	テーマ：循環器薬理学 循環器(心血管)系の構造と機能を理解し、病因、病態生理などに基づく薬理学を説明できる。 (3-1.2)	佐藤 輝紀	医学系研究棟 4階総6講義室
12	4月13日 (月)	5-6 時限	講義	テーマ：心臓 CT・MRI 心臓 CT と心臓 MRI の適応と有用性について理解する。 冠動脈 CT の撮像方法、解析を学ぶ。 心臓 MRI での心形態評価、心機能評価、遅延造影、T1 マッピングについて学ぶ。 (3-1.2.3)	若木 富貴	医学系研究棟 4階総6講義室
13	4月13日 (月)	7-8 時限	講義	テーマ：高血圧症 1 本態性高血圧症の疫学、診断、合併症、予後、治療を説明できる。 二次性高血圧症の病因(内分泌性、腎血管性、薬剤性) 症候、診断、治療を説明できる。 各種降圧薬の作用機序、適応、禁忌、副作用を説明できる。 高血圧緊急症の病態と対応を説明できる。 他疾患(脳血管疾患、心疾患、腎疾患、糖尿病)を合併する場合の血圧管理を説明できる。 高齢者の高血圧の特徴と治療の注意点を説明できる。 (3-1.2.3.4, 4-1.2.3.4.5.6)	寺田 健	医学系研究棟 4階総6講義室
14	4月13日 (月)	9-10 時限	講義	テーマ：高血圧症 2 本態性高血圧症の疫学、診断、合併症、予後、治療を説明できる。 二次性高血圧症の病因(内分泌性、腎血管性、薬剤性) 症候、診断、治療を説明できる。 各種降圧薬の作用機序、適応、禁忌、副作用を説明できる。 高血圧緊急症の病態と対応を説明できる。 他疾患(脳血管疾患、心疾患、腎疾患、糖尿病)を合併する場合の血圧管理を説明できる。 高齢者の高血圧の特徴と治療の注意点を説明できる。 (3-1.2.3.4, 4-1.2.3.4.5.6)	寺田 健	医学系研究棟 4階総6講義室
15	4月14日 (火)	1-2 時限	講義	テーマ：小児心疾患 3 胎児・胎盤循環を説明できる。 主な先天性心疾患(心房中隔欠損症、心室中隔欠損症、動脈管開存、Fallot 四徴症)の病態生理、症候と診断を説明し、治療を概説できる。 (3-1.2.3.4, 4-1.2.3.4.5.6.7)	豊野 学朋	医学系研究棟 4階総6講義室

講義内容・具体的到達目標・学修目標						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標・学修目標	担当教員	場所
16	4月14日 (火)	3-4 時限	講義	テーマ：心臓核医学検査 心臓核医学検査の仕組みを理解し、主な所見を説明できる。 (3-1.2.3, 4-2)	小坂 俊光	医学系研究棟 4階総 6講義室
17	4月15日 (水)	1-2 時限	講義	テーマ：弁膜症 1 主な弁膜症（僧帽弁疾患、大動脈弁疾患）の原因、病態生理、症候と診断を説明し、治療を説明できる。 (3-1.2.3.4.5, 4-1.2.3.4.5.6)	飯野 貴子	医学系研究棟 4階総 6講義室
18	4月15日 (水)	3-4 時限	講義	テーマ：弁膜症 2 主な弁膜症（僧帽弁疾患、大動脈弁疾患）の原因、病態生理、症候と診断を説明し、治療を説明できる。 (3-1.2.3.4.5, 4-1.2.3.4.5.6)	飯野 貴子	医学系研究棟 4階総 6講義室
19	4月20日 (月)	1-2 時限	講義	テーマ：心不全 心不全の定義と原因、病態生理（収縮不全、拡張不全）を説明できる。 左心不全と右心不全の徴候、病態、診断と治療を説明できる。 急性心不全と慢性心不全の診断と薬物療法、非薬物療法（心臓リハビリテーションを含む）を説明できる。 心不全診療における多職種連携（チーム医療）による疾病管理プログラムを概説できる。 (2-5, 3-1.2.3.4.5, 4-1.2.3.4.5.6.7)	鈴木 智人	医学系研究棟 4階総 6講義室
20	4月20日 (月)	3-4 時限	講義	テーマ：心筋症 1 特発性心筋症（肥大型心筋症、拡張型心筋症、拘束型心筋症）の定義・概念と病態生理を説明できる。 二次性心筋疾患の定義・概念と病態生理を説明できる。 (3-1.2.3.4, 4-1.2.3.4.5.6)	佐藤 輝紀	医学系研究棟 4階総 6講義室
21	4月20日 (月)	5-6 時限	講義	テーマ：心筋症 2 特発性心筋症（肥大型心筋症、拡張型心筋症、拘束型心筋症）の定義・概念と病態生理を説明できる。 二次性心筋疾患の定義・概念と病態生理を説明できる。 (3-1.2.3.4, 4-1.2.3.4.5.6)	佐藤 輝紀	医学系研究棟 4階総 6講義室
22	4月20日 (月)	7-8 時限	講義	テーマ：肺高血圧症 肺高血圧症を概説できる。 右心不全の徴候、病態、診断と治療を説明できる。 肺血栓塞栓症の病因、診断と治療を説明できる。 (3-1.2.3.4, 4-1.2.3.4.5.6)	佐藤 輝紀	医学系研究棟 4階総 6講義室
23	4月20日 (月)	9-10 時限	講義	テーマ：構造的な心疾患のカテーテル治療 構造的な心疾患のカテーテル治療について、適応と治療を説明できる。 (3-1.2.3.4, 4-1.2.3.4.5.6)	加藤 宗	医学系研究棟 4階総 6講義室
24	4月21日 (火)	1-2 時限	講義	テーマ：心血管疾患と病理 1 循環器（心血管）系の構造を理解し、心筋細胞の微細構造と機能を説明できる。 心筋症などの病理所見を説明できる。 (3-1.2.3)	吉田 誠	医学系研究棟 4階総 6講義室

講義内容・具体的到達目標・学修目標						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標・学修目標	担当教員	場所
25	4月21日 (火)	3-4 時限	講義	<p>テーマ：心血管疾患と病理 2 循環器（心血管）系の構造を理解し、心筋細胞の微細構造と機能を説明できる。 心筋症などの病理所見を説明できる。 (3-1.2.3)</p>	吉田 誠	医学系研究棟 4 階総 6 講義室
26	4月22日 (水)	1-2 時限	講義	<p>テーマ：虚血性心疾患 1 安定労作性狭心症の病態、症候、診断、治療を説明できる。 冠攣縮性狭心症の病態、症候、診断、治療を説明できる。 急性冠症候群（不安定狭心症、非 ST 上昇型心筋梗塞及び ST 上昇型心筋梗塞）の病態、症候、診断、治療を説明できる。 虚血性心疾患の発症予防、再発予防を説明できる。 陳旧性心筋梗塞の病態、症候、診断、治療を説明できる。 虚血性心疾患の薬物治療、非薬物療法（血行再建術（経皮的冠動脈形成術、ステント留置術、冠動脈バイパス術）、心臓リハビリテーション）を説明できる。 (3-1.2.3.4, 4-1.2.3.4.5.6)</p>	長谷川仁志	医学系研究棟 4 階総 6 講義室
27	4月22日 (水)	3-4 時限	講義	<p>テーマ：虚血性心疾患 2 安定労作性狭心症の病態、症候、診断、治療を説明できる。 冠攣縮性狭心症の病態、症候、診断、治療を説明できる。 急性冠症候群（不安定狭心症、非 ST 上昇型心筋梗塞及び ST 上昇型心筋梗塞）の病態、症候、診断、治療を説明できる。 虚血性心疾患の発症予防、再発予防を説明できる。 陳旧性心筋梗塞の病態、症候、診断、治療を説明できる。 虚血性心疾患の薬物治療、非薬物療法（血行再建術（経皮的冠動脈形成術、ステント留置術、冠動脈バイパス術）、心臓リハビリテーション）を説明できる。 (3-1.2.3.4, 4-1.2.3.4.5.6)</p>	長谷川仁志	医学系研究棟 4 階総 6 講義室
28	4月27日 (月)	1-2 時限	講義	<p>テーマ：不整脈総論 主な徐脈性不整脈（洞不全症候群、房室ブロック）の原因、症候、心電図の特徴、治療を説明できる。主な上室性頻脈性不整脈（洞性頻脈、上室性期外収縮、心房細動、心房粗動、発作性上室性頻拍症）の原因、症候、心電図の特徴、治療を説明できる。主な心室性頻脈性不整脈（心室性期外収縮、心室頻拍、多形性心室頻拍、心室細動）の原因、症候、心電図の特徴、治療を説明できる。不整脈の原因となる疾患や病態（電解質異常、QT 延長症候群、薬剤、甲状腺機能亢進症、WPW 症候群、Brugada 症候群等）を説明できる。不整脈の薬物療法、非薬物療法（カテーテルアブレーション、電気的除細動、ペースメーカー植え込み、植え込み型除細動器）を概説できる。 致死性不整脈の診断、初期対応、治療を説明できる。 (3-1.2.3.4, 4-1.2.3.4.5)</p>	寺田 健	医学系研究棟 4 階総 6 講義室

講義内容・具体的到達目標・学修目標						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標・学修目標	担当教員	場所
29	4月27日 (月)	3-4 時限	講義	テーマ：徐脈性不整脈 主な徐脈性不整脈（洞不全症候群、房室ブロック）の原因、症候、心電図の特徴、治療を説明できる。 不整脈の薬物療法、非薬物療法（ペースメーカー植え込み、植え込み型除細動器）を概説できる。 (3-1.2.3.4, 4-1.2.3.4.5)	寺田 健	医学系研究棟4階総6講義室
30	4月27日 (月)	5-6 時限	講義	テーマ：不整脈のデバイス治療 不整脈の非薬物療法（ペースメーカー植え込み、植え込み型除細動器）を概説できる。 (3-1.2.3.4, 4-1.2.3.4.5.6)	寺田 健	医学系研究棟4階総6講義室
31	4月27日 (月)	7-8 時限	講義	テーマ：頻脈性不整脈(上室性) 主な上室性頻脈性不整脈（洞性頻脈、上室性期外収縮、心房細動、心房粗動、発作性上室性頻拍症）の原因、症候、心電図の特徴、治療を説明できる。不整脈の原因となる疾患や病態（電解質異常、薬剤、甲状腺機能亢進症、WPW 症候群）を説明できる。 不整脈の薬物療法、非薬物療法（カテーテルアブレーション）を概説できる。 (3-1.2.3.4, 4-1.2.3.4.5)	寺田 健	医学系研究棟4階総6講義室
32	4月27日 (月)	9-10 時限	講義	テーマ：頻脈性不整脈(心室性) 主な心室性頻脈性不整脈（心室性期外収縮、心室頻拍、多形性心室頻拍、心室細動）の原因、症候、心電図の特徴、治療を説明できる。 不整脈の原因となる疾患や病態（電解質異常、薬剤など）を説明できる。 不整脈の薬物療法、非薬物療法（カテーテルアブレーション、電氣的除細動、植え込み型除細動器）を概説できる。 致死性不整脈の診断、初期対応、治療を説明できる。 (3-1.2.3.4, 4-1.2.3.4.5)	寺田 健	医学系研究棟4階総6講義室
33	4月28日 (火)	1-2 時限	講義	テーマ：心臓腫瘍・心膜疾患 粘液腫などの心臓腫瘍の定義と病態、症候、検査所見、画像所見、病理所見、診断、治療法を説明できる。 急性心膜炎、収縮性心膜炎の病態、症候、診断、治療を説明できる。 心タンポナーデの病態、症候、診断、治療を説明できる。 (3-1.2.3.4, 4-1.2.3.4.5.6)	渡邊 博之	医学系研究棟4階総6講義室
34	4月28日 (火)	3-4 時限	講義	テーマ：心腎連関 心臓病と腎臓病の関連について説明することができる。 (3-1.2.3.4, 4-1.2.3.4.5.6)	渡邊 博之	医学系研究棟4階総6講義室
35	5月11日 (月)	1-2 時限	講義	テーマ：遺伝性不整脈 QT 延長症候群、QT 短縮症候群、早期再分極症候群、Brugada 症候群、およびカテコラミン誘発多形性心室頻拍の病態生理、遺伝子、臨床症状、診断、治療、および予後を説明できるようになる。(3-1.2.3.4, 4-1.2.3.4.5)	寺田 健	医学系研究棟4階総6講義室
36	5月11日 (月)	3-4 時限	講義	テーマ：心電図判読実習1 基本的な心電図について判読できるようになる (3-1.2.3.4, 4-1.2.3.4.5)	寺田 健	医学系研究棟4階総6講義室

講義内容・具体的到達目標・学修目標						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標・学修目標	担当教員	場所
37	5月11日 (月)	5-6 時限	講義	テーマ：心電図判読実習2 基本的な心電図について判読できるようになる (3-1.2.3.4, 4-1.2.3.4.5)	寺田 健	医学系研究棟4階総6講義室
38	5月11日 (月)	7-8 時限	講義	テーマ：補助循環 血行動態維持のための補助循環 (IABP、ECMO など) について説明できる。 (3-1.2.3.4, 4-1.2.3.4.5.6)	若木 富貴	医学系研究棟4階総6講義室
39	5月11日 (月)	9-10 時限	講義	テーマ：末梢動脈疾患 新しいデジタル技術を用いた画像診断 (3-1.2.3.4, 4-1.2.3.4.5.6.7)	加藤 宗	医学系研究棟4階総6講義室
40	5月12日 (火)	1-2 時限	講義	テーマ：大動脈疾患 動脈硬化の危険因子、病態、非侵襲的検査法を説明できる。 急性大動脈解離の病態、症候、診断、治療を説明できる。 大動脈瘤 (破裂) の病態、症候、診断、治療を説明できる。 高安動脈炎 (大動脈炎症候群) を概説できる。 (3-1.2.3.4, 4-1.2.3.4.5.6)	関 勝仁	医学系研究棟4階総6講義室
41	5月12日 (火)	3-4 時限	講義	テーマ：市中病院の心不全治療 市中病院における心不全患者の特徴を理解する (患者層、併存疾患、社会的背景)。 心不全の標準的治療と実臨床での工夫を説明できる (救急外来での初期対応、急性期の治療戦略、高齢者への配慮)。 地域医療における市中病院の役割を理解する (地域における位置づけ、大学病院との違い、診療体制、紹介元・紹介先との関係)。 (3-1.2.3.4, 4-1.2.3.4.5.6.7)	木村 州孝	医学系研究棟4階総6講義室
42	5月13日 (水)	1-2 時限	講義	テーマ：虚血性心疾患の治療 安定労作性狭心症の病態、症候、診断、治療を説明できる。 冠攣縮性狭心症の病態、症候、診断、治療を説明できる。 急性冠症候群 (不安定狭心症、非 ST 上昇型心筋梗塞及び ST 上昇型心筋梗塞) の病態、症候、診断、治療を説明できる。 虚血性心疾患の発症予防、再発予防を説明できる。 陳旧性心筋梗塞の病態、症候、診断、治療を説明できる。 虚血性心疾患の薬物治療、非薬物療法 (血行再建術 (経皮的冠動脈形成術、ステント留置術、冠動脈バイパス術)、心臓リハビリテーション) を説明できる。 (3-1.2.3.4, 4-1.2.3.4.5.6)	飯野 健二	医学系研究棟4階総6講義室
43	5月13日 (水)	3-4 時限	講義	テーマ：動脈硬化 動脈硬化の危険因子、病態、非侵襲的検査法を説明できる。 家族性高コレステロール血症の診断と治療を説明できる。 (3-1.2.3.4, 4-1.2.3.4.5.6)	藤原 敏弥	医学系研究棟4階総6講義室

講義内容・具体的到達目標・学修目標						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標・学修目標	担当教員	場所
44	5月18日 (月)	1-2 時限	講義	テーマ：心臓血管外科総論 循環器（心血管）系の構造と機能を理解し、外科治療の適応と方法を概説できる。 (3-1.2.3.4, 4-1.2.3.4.5.6.7)	中嶋 博之	医学系研究棟4階総6講義室
45	5月18日 (月)	3-4 時限	講義	テーマ：冠動脈疾患の外科1 冠動脈疾患に対する外科治療の適応、方法について説明できる。 (3-1.2.3.4, 4-1.2.3.4.5.6.7)	中嶋 博之	医学系研究棟4階総6講義室
46	5月18日 (月)	5-6 時限	講義	テーマ：冠動脈疾患の外科2 冠動脈疾患に対する外科治療の適応、方法について説明できる。 (3-1.2.3.4, 4-1.2.3.4.5.6.7)	中嶋 博之	医学系研究棟4階総6講義室
47	5月18日 (月)	7-8 時限	講義	テーマ：大血管疾患の診断と外科的治療1 急性大動脈解離の病態、症候、診断、外科的治療を説明できる。 大動脈瘤（破裂）の病態、症候、診断、外科的治療を説明できる。 (3-1.2.3.4, 4-1.2.3.4.5.6.7)	山浦 玄武	医学系研究棟4階総6講義室
48	5月18日 (月)	9-10 時限	講義	テーマ：大血管疾患の診断と外科的治療2 急性大動脈解離の病態、症候、診断、外科的治療を説明できる。 大動脈瘤（破裂）の病態、症候、診断、外科的治療を説明できる。 (3-1.2.3.4, 4-1.2.3.4.5.6.7)	山浦 玄武	医学系研究棟4階総6講義室
49	5月19日 (火)	1-2 時限	講義	テーマ：腫瘍循環器 腫瘍と心臓の関連を説明できる。 抗癌剤による心臓への影響を説明できる。 (3-1.2.3.4, 4-1.2.3.4.5.6)	佐藤 和奏	医学系研究棟4階総6講義室
50	5月19日 (火)	3-4 時限	講義	テーマ：心大血管リハビリテーション 心疾患に対しての心臓リハビリテーションを説明できる。 心疾患診療における多職種連携（チーム医療）による疾病管理プログラムを概説できる。 (2-5, 3-1.2.3.4.5, 4-1.2.3.4.5.6.7)	鈴木 智人	医学系研究棟4階総6講義室
51	5月20日 (水)	1-2 時限	講義	テーマ：先天性心疾患の外科治療1 主な先天性心疾患（心房中隔欠損症、心室中隔欠損症、動脈管開存、Fallot 四徴症など）の病態生理、症候と診断を説明し、外科的治療を概説できる。 (3-1.2.3.4, 4-1.2.3.4.5.6.7)	高木 大地	医学系研究棟4階総6講義室
52	5月20日 (水)	3-4 時限	講義	テーマ：先天性心疾患の外科治療2 主な先天性心疾患（心房中隔欠損症、心室中隔欠損症、動脈管開存、Fallot 四徴症など）の病態生理、症候と診断を説明し、外科的治療を概説できる。 (3-1.2.3.4, 4-1.2.3.4.5.6.7)	高木 大地	医学系研究棟4階総6講義室
53	5月25日 (月)	1-2 時限	講義	テーマ：弁膜疾患の外科治療 主な弁膜症（僧帽弁疾患、大動脈弁疾患）の病因、病態生理、症候と診断を説明し、外科的治療を説明できる。 (3-1.2.3.4, 4-1.2.3.4.5.6.7)	桐生 健太郎	医学系研究棟4階総6講義室

講義内容・具体的到達目標・学修目標						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標・学修目標	担当教員	場所
54	5月25日 (月)	3-4 時限	講義	テーマ：不整脈の外科治療 不整脈に対する外科治療の適応、方法について説明できる。 (3-1.2.3.4, 4-1.2.3.4.5.6.7)	桐生 健太郎	医学系研究棟 4階総6講義室
55	5月25日 (月)	5-6 時限	講義	テーマ：末梢血管疾患の診断と外科治療 末梢血管疾患に対する外科治療の適応、方法について説明できる。 (3-1.2.3.4, 4-1.2.3.4.5.6)	桐生 健太郎	医学系研究棟 4階総6講義室
56	5月25日 (月)	7-8 時限	講義	テーマ：地域医療と循環器疾患 1 地域医療と循環器疾患の関わりと特徴、問題点について説明できる。 後方支援病院、地方病院、リハビリ病院の役割と循環器医療について学ぶプロフェッショナルリズム、患者中心の医療、医療行動学、医療行政、医療経済について学ぶ (1-1.2, 2-7, 3-4.5.6.7, 4-7.8, 5-1)	島田 薫	医学系研究棟 4階総6講義室
57	5月25日 (月)	9-10 時限	講義	テーマ：地域医療と循環器疾患 2 地域医療と循環器疾患の関わりと特徴、問題点について説明できる。 後方支援病院、地方病院、リハビリ病院の役割と循環器医療について学ぶプロフェッショナルリズム、患者中心の医療、医療行動学、医療行政、医療経済について学ぶ。 (1-1.2, 2-7, 3-4.5.6.7, 4-7.8, 5-1)	藤原 慶正	医学系研究棟 4階総6講義室
58	5月26日 (火)	1-2 時限	講義	テーマ：感染性心内膜炎と心筋炎 感染性心内膜炎の病態、症候、診断、治療を説明できる。 急性心筋炎の病態、症候、診断、治療症候を説明できる。 (3-1.2.3.4, 4-1.2.3.4.5.6)	佐藤 和奏	医学系研究棟 4階総6講義室
59	5月26日 (火)	3-4 時限	講義	テーマ：心不全の外科治療 心不全に対する外科治療の適応、方法について説明できる。 (3-1.2.3.4, 4-1.2.3.4.5.6)	中嶋 博之	医学系研究棟 4階総6講義室
60	5月27日 (水)	1-2 時限	講義	テーマ：市中病院の循環器疾患 多くの心臓救急患者が受診する市中病院での循環器診療、地域医療について学ぶ その課題やチーム医療、医療経済、福祉制度について理解する (1-1.2, 2-7, 3-4.5.6.7, 4-7.8, 5-1)	岩谷 真人	医学系研究棟 4階総6講義室
61	5月27日 (水)	3-4 時限	講義	テーマ：心臓手術の補助手段 心臓手術時の補助手段や心筋保護について説明できる。 (3-1.2.3.4, 4-1.2.3.4.5.6)	山浦 玄武	医学系研究棟 4階総6講義室